

深草地域にまつわる古写真等が閲覧できる
WEBサイトが登場!

深草地域のあゆみを昔人の思いで語れてかましまひだら、深草の未来創造をヒントとしてご活用ください。

伏見区深草地域は、古より日本書紀に登場し、平安時代には寺院や墓地が建立され多くの人が訪れたました。豈園宮古跡の跡には、伏見城城域にこなじめ御所が構えられ、諸侯からも賑わいになりました。明治に入ると陸軍の施設が多くなり、戦争は教育施設へと転換され、学生たちと一緒に活動していました。

深草地域が何を大切に、これから何を守るべきか

深草地の未来を語っていくには、こじらか地域のワークメニューで学習と実践を両立する点が大きな特徴です。「深草の街並みの文化」「身近な「遊び」「おもてなし」「プロモーション」、豊富な資源をデータベース化して、地域の財産として次世代に引き継ぐとともに、多様な深草への活力の発掘を目指していただけます。

深草アーカイブ

WEBサイトの使い方

活用方法の例

- 子どもたちの自習時間や、学校の授業での取り組み
- 近所で歩きながら、まちの昔今を見発見!
なまこ歩きやおひなさん、みんなで未来を語り合いましょう♪
- 「めざせ! 深草クイズ王」
古写真をヒントに謎を解き明かすクイズ映像
- 「映像で見る深草のあゆみ」
時間旅行してみよう!
- 「深草の記憶をたどる」
18のストーリー
- 「古写真でタイムスリップ!」
デジタルルーペを探す
キーワード検索で見つかる古写真をループで見ることができます。
キャラクター、江戸時代、洋服など様々なフレームを選択してつなげること可

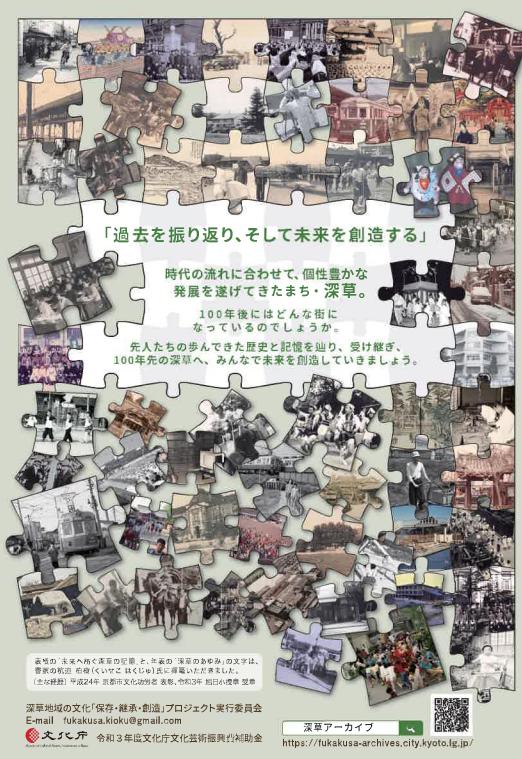
QRコード

深草の記憶をたどる
18のストーリー

古写真でタイムスリップ!
デジタルルーペを探す

QRコード

13



深草地域の文化「保存・継承・創造」プロジェクト

実行委員会 委員長あいさつ

令和4(2022)年10月、伏見区草薙地域は、旧深草駒町の町制施行100周年の節目を迎えます。そこで、私たち文化実業委員会は、旧深草駒町制施行100周年記念として、文化行政の補助金を助けて、「深草地域の文化」保存・継承・創造・プロジェクトを実施しました。そして、「得て直にいたる深草地域の暮らしと文化」を募集テーマにしまして、写真や絵画、繪巻、歌謡等の募集を行なって、ご協力いただいた皆様の資料を多数応募していただきました。ご応募いただいた方、アーカイブ化する資料への収録にご協力いただき



もちろん、「深草の記憶」を広く共有することができるようになりました。私たちが「深草の記憶」を共有し、深草のこれまでを振り返り、深草の次の100年をともに考え、未来を創造することができる。そのようなデジタルアーカイブとして親しまれることを大いに期待しております。

プロジェクト概要

旧深草区町制100周年を機に過去の記憶を振り返り、「深草地域が大切にしているもの、未来に伝えていくもの」を地域ぐるみで考え、次世代を担う子どもたちに引き継いでいくため、令和3(2021)年3月、地域の歴史団体、龍谷大学、深草支所で構成する「深草地域の文化『保存・継承・創造』プロジェクト実行委員会」を設立し、プロジェクトをスタートしました。

プロジェクトでは、意識して語り継がれないまま失われてしまう地域の歴史文化が記録された貴重な過去の真実を集め、デジタル化する上に、地元の共有財産として次世代へ引き継いでいく取り組みを進めてきました。令和4(2022)年3月、地域の皆様の多大なご協力の下、デジタル化した古写真等を広く公開する「未来へ納め深草の記憶」WEBサイトが完成。集めた資料などをもとに、曾根と深草地区の魅力や奥深さを見発見・共有するとともに、文化の力を活用したまちづくりを推進することを目指します。



深草のあゆみ

深草地域のデジタルマップ VRで体験



古文時代 楠向山・大岩山丘陵で狩猟生活が始まる
● 神功皇后崇3年、神功皇后により「藤森神社」が創建(社伝)
飛鳥時代 643年、大和朝廷は深草に屯倉を設立する(兼氏が代見を拠点とする)
奈良時代 和銅4(711)年、「遷耕物を祀った「稻荷神社」が創建●
垂仁2(660)年、垂仁天皇が深草宮に祀られた「深草貞觀の祭」を催行
平安時代 嘉祥3(860)年、「仁明天皇が深草宮に祀られた「深草貞觀の祭」を催行
江戸時代 宝徳3(1594)年、豊臣秀吉が伏見城を築いた
元和5(1619)年、大坂から大阪への街道(別名:東海道五十七次)が深草、大蛇谷を通り
天明5(1785)年、伏見義民(伏見奉行小堀政方の應援と幕府に直訴)
元治元(1864)年、元治甲子賀節(禁門の変)深草駕籠橋一本松の無い●
明治時代 明治5(1872)年、伏水第一小学校開校(深草小学校の前身)
明治12(1879)年、官設鉄道東海道線(京都-福知山-大阪)開通
明治22(1889)年、市町村制施行により紀伊郡が発足・紀伊郡深草村が設置
明治27(1894)年、御川運河が造られ、琵琶湖の水が伏見までつながる
明治37(1904)年、京都電気鉄道伏見線開通
明治40(1907)年、京都電気鉄道新幹線開通
明治41(1908)年、陸軍歩兵第三十八連隊、深草に設置
明治43(1910)年、京阪電車(五条-天溝橋間)開通
大正3(1914)年、墨家(伏見水力発電所)設置(現:関西電力墨染発電所)
大正5(1916)年、深草第二尋常小学校開校(現:深草小学校の前身)
大正12(1920)年、京都市立工業学校分校(伏見工業高等専修学校の前身)
大正11(1922)年、町制施行により深草村から紀伊郡伊鶴深草町となる(10月)
昭和時代 昭和6(1931)年、深草町が京都府に編入、伏見区に新設
昭和12(1937)年、深草第三尋常小学校開校(現:小学校の前身)
昭和20(1945)年、太平洋戦争の終結により陸軍開連施設の閉鎖
昭和22(1947)年、深草中学校開校
昭和23(1948)年、藤原中学校開校
昭和24(1949)年、垂母女学校創立・娘兵塙跡を深草西湖町と命名
昭和28(1953)年、深草支所設置
昭和32(1957)年、京都学芸大学が北山から現在地に移設(昭和41年京都教育大学に改名)
昭和35(1960)年、祇園大学深草学舎完成
昭和41(1966)年、名神高速道路の全通
昭和44(1969)年、西洞爺に深草合同倉庫設立(支所・保健所)
昭和45(1970)年、京都市電伏見線、稻荷線廃止
昭和63(1988)年、立命館中学校・高等学校開校(平成26年移転)
平成時代 平成9(1997)年、深草聯合行倉開所・JR藤森駅開業
平成17(2005)年、垂母神社創建千八百年祭典ひに式年遷宮五十年祭
平成23(2011)年、伏見稲荷大社十三百年祭
平成28(2016)年、京都工学院高等学校新設
令和時代 令和3(2021)年、京都奏和高等学校創立・開校(伏見工業高等学校跡)

各段落ごとに複数枚の歴史的写真や地図が表示されています。また、各段落には緑色の枠で説明文が括られています。